

職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地																								
専門学校 岡山情報ビジネス学院	昭和61年7月26日	学院長 榊原 俊章	〒700-0024 岡山県岡山市北区駅元町1-4 (電話) 086-224-2336																								
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地																								
学校法人三友学園	昭和61年7月26日	理事長 野津 基弘	〒700-0024 岡山県岡山市北区駅元町1-4 (電話) 086-224-2336																								
分野	認定課程名	認定学科名	専門士	高度専門士																							
商業実務	商業実務専門課程	ホテル・プライダル学科	平成21年文科科学省告示 第21号	—																							
学科の目的	サービス業の基本精神である「ホスピタリティーマインド」(おもてなしの心)を第一に考え、ホテル・プライダルの業務に必要な専門知識を習得する。また演習を通して、思いを形にする力、表現力を身につけ即戦力として通用する人材を育成する。																										
認定年月日	平成28年2月19日																										
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技																				
2年	昼間	1749 時間	929 時間	122 時間	698 時間	0 時間	0 時間																				
生徒総定員	生徒実員	留学生数(生徒実員の内)	専任教員数	兼任教員数	総教員数																						
80 人	90 人	0 人	3 人	3 人	6 人																						
学期制度	■前期:4月1日～8月31日 ■後期:9月1日～翌年3月31日		成績評価	■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 成績評価はA、B、C、Dの4段階科目終了時に試験、レポート等で評価																							
長期休み	■夏季休業日:8月6日～8月26日 ■冬季休業日:12月24日～翌年2月17日 ■春季休業日:3月4日～3月24日		卒業・進級条件	■次の項目を全て満たすこと ・必修29科目、総時間1749時間を履修すること ・出席率90%以上 ・科目の成績評価が全てC以上 ・ABC検定及びWBW認定ウエディング・スペシャリスト、WBJ認定ウエディングプランナー、WBJ認定ドレスコーディネーター、ホテル実務技能認定試験初級のうち1つ以上																							
学修支援等	■クラス担任制: 有 ■個別相談・指導等の対応 電話連絡、保護者面談、家庭訪問等		課外活動	■課外活動の種類 新入生歓迎会、スポーツ大会、学園祭、ブラッシュアップ研修(県内企業)、ブラッシュアップ研修(東京企業) ■サークル活動: 有 ■国家資格・検定/その他・民間検定等 (平成29年度卒業者に係る平成30年5月1日時点の情報)																							
就職等の状況※2	■主な就職先、業界等(平成29年度卒業生) 就職先: 翠宝商事株式会社 錦屋グループ、株式会社インテ 森の邸宅 彩音、倉敷セレスト教会カウール、ソシエール津山、株式会社ラヴィール岡山、ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル、シェラトングランドホテル広島、ホテル ラズ イート神戸ハーバーランド、株式会社ホテルグランヴィア岡山、ANAクラウンプラザホテル岡山 等 業界: ホテル・プライダル業界 担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。		主な学修成果(資格・検定等) ※3	<table border="1"> <thead> <tr> <th>資格・検定名</th> <th>種</th> <th>受験者数</th> <th>合格者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>WBW認定ウエディング・スペシャリスト</td> <td>③</td> <td>65人</td> <td>65人</td> </tr> <tr> <td>WBJ認定ウエディングプランナー</td> <td>③</td> <td>65人</td> <td>65人</td> </tr> <tr> <td>WBJ認定ドレスコーディネーター</td> <td>③</td> <td>65人</td> <td>65人</td> </tr> <tr> <td>アシスタント・ブライダル・コーディネーター検定</td> <td>③</td> <td>43人</td> <td>43人</td> </tr> </tbody> </table>				資格・検定名	種	受験者数	合格者数	WBW認定ウエディング・スペシャリスト	③	65人	65人	WBJ認定ウエディングプランナー	③	65人	65人	WBJ認定ドレスコーディネーター	③	65人	65人	アシスタント・ブライダル・コーディネーター検定	③	43人	43人
資格・検定名	種	受験者数	合格者数																								
WBW認定ウエディング・スペシャリスト	③	65人	65人																								
WBJ認定ウエディングプランナー	③	65人	65人																								
WBJ認定ドレスコーディネーター	③	65人	65人																								
アシスタント・ブライダル・コーディネーター検定	③	43人	43人																								
中途退学の現状	■中途退学者 3名 平成29年4月1日時点において、在学者 124名(平成29年4月1日入学者を含む) 平成30年3月31日時点において、在学者 121名(平成30年3月31日卒業者を含む) ■中途退学の主な理由 経済的理由、進路変更等		■中退率 2.4%	■中退防止・中退者支援のための取組 定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等																							
経済的支援制度	■学校独自の奨学金・授業料等減免制度: (有)無 ・OIC特別奨学金制度(本校入学者を対象に実施) ・後期授業料免除制度(本校入学後、所定の条件を満たす者を対象に実施) ■専門実践教育訓練給付: (有)無 ※給付対象の場合、前年度の給付実績者数について任意記載																										
第三者による学校評価	■民間の評価機関等から第三者評価: (有)無 ※有の場合、例えば以下について任意記載 (評価団体、受審年月、評価結果又は評価結果を掲載したホームページURL)																										
当該学科のホームページURL	URL:http://www.oic-ok.ac.jp/course/medical.html																										

(留意事項)

1. 公表年月日(※1)

最新の公表年月日です。なお、認定課程においては、認定後1か月以内に本様式を公表するとともに、認定の翌年度以降、毎年度7月末を基準日として最新の情報を反映した内容を公表することが求められています。初回認定の場合は、認定を受けた告示日以降の日付を記入し、前回公表年月日は空欄としてください

2. 就職等の状況(※2)

「就職率」及び「卒業者に占める就職者の割合」については、「文部科学省における専修学校卒業者の「就職率」の取扱いについて(通知)(25文科生第596号)」に留意し、それぞれ、「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」又は「学校基本調査」における定義に従います。

(1)「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」における「就職率」の定義について

①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものをいいます。

②「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含みません。

③「就職者」とは、正規の職員(雇用契約期間が1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をいいます。

※「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等とします。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除きます。

(2)「学校基本調査」における「卒業者に占める就職者の割合」の定義について

①「卒業者に占める就職者の割合」とは、全卒業者数のうち就職者総数の占める割合をいいます。

②「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいいます。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしません(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う)。

(3)上記のほか、「就職者数(関連分野)」は、「学校基本調査」における「関連分野に就職した者」を記載します。また、「その他」の欄は、関連分野へのアルバイト者数や進

3. 主な学修成果(※3)

認定課程において取得目標とする資格・検定等状況について記載するものです。①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの、②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの、③その他(民間検定等)の種別区分とともに、名称、受験者数及び合格者数を記載します。自由記述欄には、各認定学科における代表的な学修成果(例えば、認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等)について記載します。

1. 「専攻分野に関する企業、団体等(以下「企業等」という。)との連携体制を確保して、授業科目の開設その他の教育課程の編成を行っていること。」関係

(1)教育課程の編成(授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫等を含む。)における企業等との連携に関する基本方針

サービス業の基本精神である「ホスピタリティーマインド」(おもてなしの心)を第一に考え、お客様や自分の思いを形にする力、表現力を身につけ即戦力として通用する人材を育成することを目標とする。また、一生に一度の結婚式、旅行の際のホテルの宿泊等お客様の特別な時間に携わるといった高い意識を持った人材育成の為に、ホテル・結婚式場等を中心に教育内容に関するヒアリングを行い、カリキュラム・授業計画等に反映させる。

(2)教育課程編成委員会等の位置付け

ホテル・ブライダル業界における人材育成のために、ホテル・ブライダル業界関係者および岡山情報ビジネス学院関係者で構成された「教育課程編成委員会」を岡山情報ビジネス学院内に設置する。年間2回以上開催される委員会にて教育課程の編成に向けた意見・助言等を受けカリキュラム等の開設・改善・工夫等を行う。

(3)教育課程編成委員会等の全委員の名簿

平成30年5月1日現在

名前	所属	任期	種別
榊原 俊章	専門学校 岡山情報ビジネス学院 学院長	平成29年4月1日～平成31年3月31日(2年)	
高岡 信吾	専門学校 岡山情報ビジネス学院 常務理事	平成29年4月1日～平成31年3月31日(2年)	
難波 芳子	専門学校 岡山情報ビジネス学院 教務第1課 課長	平成29年4月1日～平成31年3月31日(2年)	
岩崎 千鶴	専門学校 岡山情報ビジネス学院 ホテル・ブライダル学科 学科長	平成29年4月1日～平成31年3月31日(2年)	
松田 満寿美	専門学校 岡山情報ビジネス学院 ホテル・ブライダル学科 主任	平成29年4月1日～平成31年3月31日(2年)	
羽原 俊秀	公益社団法人 日本ブライダル文化振興協会 常任理事	平成29年4月1日～平成31年3月31日(2年)	①
三宅 加代	翠宝商事(株) 常務取締役	平成29年4月1日～平成31年3月31日(2年)	③
近藤 正晃	株式会社ホテルグランヴィア岡山 総務人事課 課長	平成29年4月1日～平成31年3月31日(2年)	③

*委員の種別の欄には、委員の種別のうち以下の①～③のいずれに該当するか記載すること。

- ①業界全体の動向や地域の産業振興に関する知見を有する業界団体、職能団体、地方公共団体等の役職員(1企業や関係施設の役職員は該当しません。)
- ②学会や学術機関等の有識者
- ③実務に関する知識、技術、技能について知見を有する企業や関係施設の役職員

(4)教育課程編成委員会等の年間開催数及び開催時期

2回(例年の開催時期は、9月、1月)

(開催日時)

第1回 平成29年9月7日 16:00～17:30

第2回 平成30年1月24日 16:00～17:30

(5)教育課程の編成への教育課程編成委員会等の意見の活用状況

以前と比べて、フリーランスの人が増えたり、契約で働いたり、働き方が今までは変わってきていると感じている。これからブライダルの市場がどんどん大きくなっていくわけではないので、各種パーティーなどを企画するパーティープランナーも授業に取り入れていくのもいいのではないかと助言をいただいた。現在、イベントプロデュースという行事を企画運営する授業があり、その授業の強化を図っていききたい。また、岡山県外や海外で活躍する業界の方々のお話をスカイプを活用してお願いしてはどうかとご意見をいただき、ぜひ前向きに検討していきたいと考えている。

2. 「企業等と連携して、実習、実技、実験又は演習(以下「実習・演習等」という。)の授業を行っていること。」関係

(1)実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針

地域内業界の中心となる企業において、県内外を問わず学生の受入れにあたり、ホテル・ブライダル業界スタッフとして様々な業務体験が出来るような企業を選定している。社会常識を身に付け、即戦力のスタッフとして何が必要で何を身に付けるべきなのかを体験し理解できる実習になるよう理解をいただいている。

(2)実習・演習等における企業等との連携内容

授業科目の担当教員が実習内容の詳細について、企業側と受入確認および調整を行い、学生の学修成果指標について定める。実習期間中は、担当教員が企業を訪問し、学生の状況を確認するとともに実習担当者や情報交換を行う。実習終了時には、担当者が学生の学修成果の評価と実習レポートの評価を行い、総合評価を担当が行う。

(3)具体的な連携の例※科目数については代表的な5科目について記載。

科目名	科目概要	連携企業等
ホテル・ブライダル実習	ホテルや結婚式場において、即戦力として活躍できる人材を育成することを目的に学習し、約1年間の授業を通して学んできたことを、実際の現場で実習することにより、理論と実践の相互関係を理解し、基礎的な知識・技術力を身につけることを目的としている。実習内容は、基本的にはホテル・結婚式場の指示に従い、スタッフの方々の指導の下、実習を行う。	森の邸宅 彩音 ホテルグランヴィア岡山 ザ・マグリット 翠宝商事株式会社 ホテル・ラ・スイート神戸ハーバーランド 等 全28社

3. 「企業等と連携して、教員に対し、専攻分野における実務に関する研修を組織的に行っていること。」関係

(1) 推薦学科の教員に対する研修・研究(以下「研修等」という。)の基本方針
 教員の資質向上や専門分野の知識向上を目的とし、学内研修・学外研修・自己啓発研修等の年間研修計画を立て、学科教員が受講する。また、研修受講後は、研修報告書の作成と他関係者に対する研修内容の共有を行う。

(2) 研修等の実績

① 専攻分野における実務に関する研修等

- ・主催:株式会社ジャスマック ウエディングスビューティフル協会
- ・日程:平成29年12月13日(水)
- ・参加者:岩崎 千鶴
- ・研修名:ブライダル講師のための勉強会

本校が取り入れ学科の軸でもある、ウエディングスペシャリスト資格日本支部を運営している協会主催であり、本校も認定校として連携している。邸宅ウエディング発祥の地でもあるジャスマック八雲の見学、Webを活用した集客企画・戦略(顧客ニーズをつかむブライダルマーケティングの在り方)の勉強会。会場見学では結婚式本来の形を再認識し、Webを活用した集客企画・戦略ではビジネスの原点である集客について、また3人に1人はインターネットで情報収集している現状からWebでの情報発信の必要性を学ぶことができた。学生に情報提供するのとは勿論のこと、教師側の知識向上にも役立てていきたい。

② 指導力の修得・向上のための研修等

- ・主催:一般社団法人 全国専門学校教育研究会
- ・日程:平成30年3月14日(水)～3月16日(金)
- ・参加者:佐野 愛
- ・研修名:新任教員基礎研修

一般社団法人 全国専門学校教育研究会は、全国の専門学校が教育の成功事例や取り組みなどを共有し、より専門性の高い教育を目的とした一般社団法人で、研修会を通して情報交換や教員のレベルアップを図っている。本校もこの研究会に加盟しており、他校との情報交換や教師のレベルアップを図っている。今回の研修は全国専門学校研究会に所属している専門学校の新任教員研修である。学生とのコミュニケーションの取り方、授業の展開方法を学ぶ。また、実践として模擬授業を行い評価、改善を行う。

(3) 研修等の計画

① 専攻分野における実務に関する研修等

- ・主催:株式会社ジャスマック ウエディングスビューティフル協会
- ・日程:平成30年12月18日(火)
- ・参加者:岩崎 千鶴
- ・研修名:ブライダル講師のための勉強会
- ・内容:欧米の最新ウエディングの情報、東京都内で今旬のウエディングスタイルの情報

本校が取り入れ学科の軸でもある、ウエディングスペシャリスト資格日本支部を運営している協会主催であり、本校も認定校として連携している。ブライダルについてや業界の最新情報などを学び授業に役立てている。また他校(認定校)との交流、現状の情報交換の場にもなっている。

② 指導力の修得・向上のための研修等

- ・主催:一般社団法人 全国専門学校教育研究会
- ・日程:平成31年2月20日(木)～2月21日(金)
- ・参加者:松田 満寿美
- ・研修名:アドラー心理学に基づく学生指導とクラス運営

一般社団法人 全国専門学校教育研究会は、全国の専門学校が教育の成功事例や取り組みなどを共有し、より専門性の高い教育を目的とした一般社団法人で、研修会を通して情報交換や教員のレベルアップを図っている。本校もこの研究会に加盟しており、他校との情報交換や教師のレベルアップを図っている。今回の研修は、アドラー心理学に基づく学生の指導、およびクラス運営のやり方について、教師の指導力のレベルアップを目的とする。

4. 「学校教育法施行規則第189条において準用する同規則第67条に定める評価を行い、その結果を公表していること。また、評価を行うに当たっては、当該専修学校の関係者として企業等の役員又は職員を参画させていること。」関係

(1) 学校関係者評価の基本方針
 自己評価の評価結果について、学校関係者として卒業生、保護者とともに企業等による評価を行い、自己評価結果の客観性・透明性を高める。また、本校の教育方針である「即戦力となる人材育成」「ビジネスマンにふさわしい人格形成」「ニーズに対応したカリキュラム」に基づき、地域社会に貢献できる人材の育成に結び付けるために、関係者の理解促進や連携協力による学校運営の改善を図ることを目的とする。

(2) 「専修学校における学校評価ガイドライン」の項目との対応

ガイドラインの評価項目	学校が設定する評価項目
(1) 教育理念・目標	教育理念・目標
(2) 学校運営	学校運営
(3) 教育活動	教育活動
(4) 学修成果	学修成果
(5) 学生支援	学生支援
(6) 教育環境	教育環境
(7) 学生の受け入れ募集	学生の受け入れ募集
(8) 財務	財務
(9) 法令等の遵守	法令等の順守
(10) 社会貢献・地域貢献	社会貢献・地域貢献
(11) 国際交流	現在はありません

※(10)及び(11)については任意記載。
 (3) 学校関係者評価結果の活用状況
 担任制、卒業生の社内での評価などは、良い評価をいただいたので、今後も退学防止などの課題に取り組んでいく。特に、教師の力量による差が、退学、就職などすべてに影響するため、その差を解消できるように教員研修を継続する。また、非常勤教師の採用も行い、学生サービスの充実を図る。

(4) 学校関係者評価委員会の全委員の名簿

平成30年5月1日現在

名前	所属	任期	種別
宮崎 栄一	株式会社 創明コンサルティング・ブレイン 代表取締役	平成29年4月1日～平成31年3月31日(2年)	企業等委員
仲田 錠二	株式会社ユナイテッドサーブ 代表取締役	平成29年4月1日～平成31年3月31日(2年)	卒業生・企業等委員
松本 武司	有限会社シルク 代表取締役	平成29年4月1日～平成31年3月31日(2年)	PTA
河原 秀明	医療法人創和会 しげい病院 地域連携部 地域連携入退院支援・医療社会福祉課 課長	平成29年4月1日～平成31年3月31日(2年)	企業等委員
近藤 正晃	株式会社 ホテルグランヴィア岡山 総務部総務人事課 課長	平成29年4月1日～平成31年3月31日(2年)	企業等委員
岡崎 多美子	学校法人 朝日学園 朝日塾幼稚園園長	平成29年4月1日～平成31年3月31日(2年)	企業等委員
磯谷 賢二	リコージャパン株式会社 中国事業本部岡山支社 アシスタントマネージャー	平成29年4月1日～平成31年3月31日(2年)	卒業生・企業等委員
片山 雅文	株式会社 コーセイカン 制作チーム部長	平成29年4月1日～平成31年3月31日(2年)	企業等委員
石橋 史恵	ウェブクリエイティブ株式会社 代表取締役	平成29年4月1日～平成31年3月31日(2年)	企業等委員
高松 聖	株式会社 スカイリンク 岡山制作部長	平成29年4月1日～平成31年3月31日(2年)	企業等委員
中國 薫	岡山県商工会議所連合会 おかやま若者就職支援センター 所長	平成29年4月1日～平成31年3月31日(2年)	企業等委員

※委員の種別の欄には、学校関係者評価委員として選出された理由となる属性を記載すること。

(例)企業等委員、PTA、卒業生等

(5) 学校関係者評価結果の公表方法・公表時期

ホームページ・広報誌等の刊行物・その他())

URL:<http://www.oic-ok.ac.jp/>

5. 「企業等との連携及び協力の推進に資するため、企業等に対し、当該専修学校の教育活動その他の学校運営の状況に関する情報を提供していること。」関係

(1) 企業等の学校関係者に対する情報提供の基本方針

本校の教育方針やキャリア教育、職業教育をはじめとした教育活動等の状況を提供する。また、それぞれの学科の目標検定や就職実績についても情報を提供し、公的な認可を受けた教育機関として誠実な対応を行い、説明責任を果たす。

(2) 「専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン」の項目との対応

ガイドラインの項目	学校が設定する項目
(1) 学校の概要、目標及び計画	OICの教育方針、心の推進プロジェクト、プライバシーポリシー(個人情報保護法)
(2) 各学科等の教育	目指す業界・職種、目指す資格と資格取得実績、就職実績、カリキュラム
(3) 教職員	教職員数、教員の組織、教員の専門性、教職員の研修
(4) キャリア教育・実践的職業教育	就職支援等への取り組み支援、企業等との連携による取組・キャリア教育への取組
(5) 様々な教育活動・教育環境	教育活動・校舎、施設紹介、学校行事、課外活動
(6) 学生の生活支援	学生支援への取組状況(スクールカウンセラー)
(7) 学生納付金・修学支援	学納金、独自の奨学金制度・学費支援制度
(8) 学校の財務	財務状況
(9) 学校評価	学校評価、学校関係者評価
(10) 国際連携の状況	
(11) その他	

※(10)及び(11)については任意記載。

(3) 情報提供方法

URL:http://www.oic-ok.ac.jp

授業科目等の概要

(商業実務専門課程 ホテル・ブライダル学科) 平成30年度 1年生															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			ビジネス実務Ⅰ	社会人としての身だしなみから心構え、常識力を習得し、社会常識力の向上	1通	60		○			○			○	
○			ウエディングスペシャリスト実務	欧米のブライダル事情、専門知識を習得する。また自分の生き方を考えながら仕事スタイルを選べる様に、フリーランスビジネスを展開させる上で組織のまとめ方、人を動かす方法、メンタルパワーの強化方法を習得する。ウエディングスビューティフル検定取得	1通	84		○			○			○	
○			ウエディングプランナー実務	日本のブライダル事情を認識し専門知識を習得、活きた知識や研修マニュアルをもとに日本の企業において即戦力として活躍出来る人材育成を目的とする。ブライダルプロデューサー検定取得を目指す	1通	34		○			○			○	
○			イベントプロデュース	どの業界でも必要となる発想力、考える力を養い、思いを形に出来る表現力の向上を図るとともに、企画・運営に必要な企画書、予算書、会場見取り図、進行表など書類作成の習得する。集大成イベントはランクアップセレモニー	1通	142		△			○	○			○
○			ドレスコーディネーター実務	服飾の基礎知識の習得をする上で、婚礼衣装業務に関わる洋装・和装、貸衣装から美容、花に至るまでトータルビューティに関わる基礎知識を習得。ドレスコーディネーター検定取得を目指す	1通	37		○			○				○
○			ホテル宿泊	ホテル実務技能認定試験初級を目指し、宿泊部門の知識・技術の習得。	1通	54		○			○				○
○			ホテル料飲	ホテル実務技能認定試験初級を目指し、料飲部門の知識・技術の習得。	1通	56		○			○				○
○			ホテル法律	ホテル実務技能認定試験上級を目指し、消防法や食品衛生・国際的なマナーなどの知識・技術の習得。	1後	14		○			○				○
○			サービス接遇	サービス業で必要な相手を満足させる接客の提供方法を習得。サービス接遇検定2級を目指す	1前	32		○			○				○
合計				科目							単位時間(時間)		

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
	1学年の学期区分	2期
	1学期の授業期間	15週

(留意事項)

- 1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 2 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。

授業科目等の概要

(商業実務専門課程 ホテル・ブライダル学科) 平成30年度 1年生															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			フォーラムメイクアップ実習	フォーラムメイクアップ・パリ校の基礎知識とTPOに合わせ、自分に合ったメイクの仕方を習得。就職活動にも生かす。フォーラムメイクアップ・ベーシックコース検定取得を目指す。	1通	81		△		○	○		○		
○			ホテル英会話Ⅰ	日常会話が出来るように会話形式で行われる。	1通	28		△	○		○		○		
○			パーソナルカラーⅠ	パーソナルカラー検定3級を目指す知識・技能の習得。色のしくみや心理効果などの基礎知識を学ぶ。	1通	48		○			○			○	
○			ワード実習	オブジェクトや罫線など基本的な実技を習得し、ビジネス文書の作成をする。また、WORD文書処理技能認定試験3級を目指す知識・技能の習得。	1前	26		△		○	○			○	
○			ホテル・ブライダル実習	業界内の企業で業務理解を深め、スタッフとしての動きを習得	1後	140				○		○			○
合計						14科目	単位時間(836時間)								

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
	1学年の学期区分	2期
	1学期の授業期間	15週

(留意事項)

- 1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 2 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。

授業科目等の概要

(商業実務専門課程 ホテル・ブライダル学科) 平成30年度 2年生																
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携	
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任		
○			ビジネス実務Ⅱ	実社会で求められるビジネスマナーについて	2通	85		○	△		○			○		
○			ビジネスマナー	冠婚葬祭のマナー・テーブルマナー・お茶の接待のマナー・上座下座についてなど、社会生活をしていく上での一般常識の習得。	2通	27		○	△		○			○		
○			国際文化演習	グローバルな観点で多くの国や地域に触れる。国別の文化、風習、生活特性の考察、さらに宗教や思想等に係るブライダルスタイルを考える。	2通	27		○			○			○		
○			ブライダルプロデュース	イベントプロデュースを基盤とし、表現方法を結婚式演出で行う。海外、日本スタイルの結婚式を企画運営する上で作品ではなく商品として創り上げていく中でプランナーとしてスタッフとしてプロの仕事が出来る人材育成を目的とする。	2通	320		△			○	○			○	
○			エクセル実習Ⅱ	EXCEL表計算処理技能認定試験3級を目指す知識・技能の習得、またプロデュースや卒業研究などパソコンを使用した作品作りに応用させる。	2前	34		△			○	○			○	
○			ユニバーサルサービス	全ての人に対して、平等な情報、円滑なコミュニケーション、快いサポートの提供のできる知識、技術の習得。	2通	30		○	△		○				○	
○			プレゼンテーション実習	プロデュース、卒業研究、また実社会において必要なプレゼンテーション技法及びパワーポイントを学び、実践する。	2通	60		△			○	○			○	
○			アシスタント・ブライダル・コーディネーター	ブライダル学習の総まとめとして、BIA協会主催のアシスタント・ブライダル・コーディネーター検定を目指す知識の習得。	2後	57		△	○		○				○	
○			ブライダルビューティー実習	結婚式を行う新郎・新婦に必要なビューティー実習。ヘア、ネイル、ハンドマッサージに至るまで実習。	2前	34					○	○			○	
合計				科目	単位時間(時間)											

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
	1学年の学期区分	2期
	1学期の授業期間	15週

(留意事項)

- 1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 2 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。

授業科目等の概要

(商業実務専門課程 ホテル・ブライダル学科) 平成30年度 2年生															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			フラワーアレンジメント演習	結婚式に必要な会場装花、ブーケ・ブートニア、ヘッドフラワー作成	2前	34		△		○	○		○		
○			ホテル英会話Ⅱ	ホテル業務で使用される日常会話、専門用語を会話形式で習得	2通	30		△	○		○		○		
○			パーソナルカラーⅡ	パーソナルカラー検定2級を目指す知識・技能の習得。一人一人に合った色の提案ができるようにする。	2通	60		○			○			○	
○			ホテル・ブライダル演習	ホテル実務技能認定試験上級を目指すとともに、一年次で初級を合格できていない学生のフォローをする。	2通	34		○			○			○	
○			親学	親としてすべきことを学び、さらに人としての成長を目指し、人間力を高めるライフデザインを学ぶ。	2後	24		○	△		○			○	
○			卒業研究	挙式・披露宴について研究し、企画・運営するブライダルプロデュースの発表内容をまとめ、プレゼンテーションを行う。	2後	57					○	○		○	
合計						15科目	単位時間(913時間)								
						総科目 29科目	総時間 1749時間								
卒業要件及び履修方法								授業期間等							
次の項目を全て満たすこと 必修29科目、総時間1749時間を履修すること ABC検定及びWBW認定ウディング・スペシャリスト、WBJ認定ウディングプランナー、WBJ認定ドレスコーディネーター、ホテル実務技能認定試験初級のうち1つ以上 及び出席率90%以上、科目の成績評価が全てC以上								1学年の学期区分				2期			
								1学期の授業期間				15週			

(留意事項)

- 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。